

第3期近江八幡市教育大綱（新旧対象表）

項目名	第2期本市教育大綱（修正・変更前）	第3期本市教育大綱（修正・変更後）
趣旨	本市では、平成27年に第1期近江八幡市教育大綱（以下「第1期大綱」という。）を策定し、平成30年には社会の変化を踏まえた改訂を行い、教育の充実に取り組んできました。	本市では、平成27年に第1期近江八幡市教育大綱を策定し、平成30年には社会の変化を踏まえた改訂を行いました。
	この度、第1期大綱の基本理念を継承しつつ、これまでの取組の成果と課題や教育現場を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、第2期近江八幡市教育大綱を策定しました。	令和4年には、 <u>第2期近江八幡市教育大綱がスタートし、この度、これまでの取組の成果と課題や教育現場を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、第3期近江八幡市教育大綱を策定しました。</u>
位置づけ	策定にあたっては「近江八幡市第1次総合計画」（平成31年3月策定）を踏まえた教育行政分野における基本的な計画と位置づけ、国及び県の「教育振興基本計画」を参酌の上策定しています。	策定にあたっては「近江八幡市第1次総合計画」（平成31年3月策定/令和6年4月中間見直し）を踏まえた教育行政分野における基本的な計画と位置づけ、国及び県の「教育振興基本計画」を参酌の上策定しています。
位置づけ	イメージ図（3ページ）	【変更】 「教育行政に関する主な個別計画・方針等」を「各種関連計画」として整理し、「第3期近江八幡市教育大綱」と並列する位置づけに変更した。
位置づけ	教育大綱のイメージ図（3ページ）	【変更】教育大綱のイメージ図 基本理念の変更にあわせて、イメージ図を大きく修正した。 【追加】教育大綱イメージ図の説明文 <u>本図は、0歳から生涯にわたる学びと成長を切れ目なく支える、本市の教育の考え方を示したものです。</u> <u>家庭、校園所、行政、地域、高校・大学、企業・団体等が連携・協働し、「生き抜く力」と「創造力」を育むことで、自分らしく輝き、地域の未来を共に築いていける社会の実現をめざします。</u>
期間	令和4年度から令和7年度までの4年間を期間とします。	第3期近江八幡市教育大綱は、令和8年度から令和11年度までの4年間を期間とします。
期間		【追加】こどもの表記について 第3期教育大綱では、こども基本法の基本理念に基づき、原則として「こども」の表記を用いることとしました。
基本理念	「子ども」が輝き 「人」が学び合い ふるさとに愛着と誇りをもち躍動する元気なまち近江八幡 ～元気と笑顔の合言葉 「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」～	「こども」が輝き 「人」が学び合い ふるさとに愛着と誇りをもち躍動する元気なまち近江八幡 ～ <u>オール近江八幡で育む“生き抜く力”と未来を切り拓く“創造力”</u> ～
3つの柱	①子どもが育つ	①こどもが育つ
5つの目標	目標①：子どもの豊かな心と健やかな体、確かな学力を育成します	目標①： <u>こどもの豊かな心と健やかな体、主体的に学ぶ力を育む教育の推進により未来を生き抜く力を育てます</u>

第3期近江八幡市教育大綱（新旧対象表）

5つの目標	目標②：ふるさとに愛着と誇りをもち、地域や社会に貢献できる人を育成します	目標②：地域の様々な人々と協働し、未来の担い手となる人材を育成します
5つの目標	目標③：新たな時代を見据えた学校園づくりを推進します	目標③：これからの学びを支える魅力ある学校園づくりを推進します
5つの目標	目標④：家庭・地域の力を高め、社会全体で子どもを育てます	目標④：家庭・地域の力を高め、社会全体で <u>子ども</u> を育てます
構成	19の施策	第3期近江八幡市教育大綱では、 <u>20の施策</u> に変更した
20の施策	[目標1] ①：自ら学び、考え、協働できる「学ぶ力」の育成	[目標1] ①： <u>知識・技能の定着と、課題発見能力や主体的な課題解決力など「確かな学力」</u> の育成
20の施策	[目標1] ④：特別支援教育の充実	[目標1] ④： <u>一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育</u> の充実
20の施策	[目標1] ⑤：就学前からの学びをつなぐ校種間のなめらかな接続の推進	本施策は、学校園づくりに関わる部分が大きいため、[目標3]に紐づく施策として <u>施策番号を⑤から⑩に変更した。</u> ⑩：就学前からの学びをつなぐ校種間のなめらかな接続の推進
20の施策		【追加】 [目標1] ⑤ <u>生き抜く力の育成プログラムの開発と実装</u>
20の施策	[目標1] ⑥：情報化・グローバル化に対応した教育の推進	【削除】 「情報化・グローバル化に対応した教育の推進」は、施策⑤「生き抜く力の育成プログラムの開発と実装」及び施策⑫「多様化する社会に対応し、安全・安心で豊かな教育環境の整備・充実」といった施策に要素として反映させたため、 <u>施策としては削除した。</u>
20の施策	[目標1] ⑦：運動と食習慣の定着による健康の保持・増進	[目標1] ⑥： <u>「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動の普及促進による生活習慣の確立及び健康の保持増進</u> ※ <u>施策番号を⑦から⑥に変更した</u>
20の施策	[目標2] ⑧：地域の歴史や伝統、文化に学ぶふるさと学習の推進	[目標2] ⑦： <u>歴史や文化、自然など地域資源を生かしたふるさと学習の推進による郷土愛の醸成</u> ※ <u>施策番号を⑧から⑦に変更した</u>
20の施策	[目標2] ⑨：豊かな自然や人々の生活から体験的に学ぶ環境学習の推進	[目標2] ⑧： <u>豊かな自然・生活文化を生かした体験的環境学習と脱炭素社会の実現に向けた実践的な学びの推進</u> ※ <u>施策番号を⑨から⑧に変更した</u>

第3期近江八幡市教育大綱（新旧対象表）

20の施策	[目標2] ⑩：社会的・職業的自立につながるキャリア教育の推進	[目標2] ⑨：関係・専門機関と連携した社会的・職業的自立につながるキャリア教育の推進 ※施策番号を⑩から⑨に変更した
20の施策	[目標3] ⑪：教員の資質・指導力の向上と学校園の組織力の充実	[目標3] ⑪：教員の資質・指導力の向上と持続可能な学校園の運営体制の検討、整備・充実
20の施策	[目標3] ⑫：安全・安心で豊かな教育環境の整備・充実	[目標3] ⑫：多様化する社会に対応し、安全・安心で豊かな教育環境の整備・充実
20の施策	[目標3] ⑬：急速な情報化社会や技術革新に対応した教育環境の整備・充実	[目標3] ⑬：デジタル化・ICT社会や急速な技術革新に対応した教育環境の整備・充実
20の施策	[目標4] ⑭：学校園・家庭・地域が一体となって子どもの育成に取り組む体制の確立	[目標4] ⑭：学校園・家庭・地域が一体となって <u>こども</u> の育成に取り組む伴走的支援体制の確立
20の施策	[目標4] ⑯：子どもの育ちを支える親の学びや相談・支援体制の充実	[目標4] ⑯： <u>こども</u> の育ちを支える親の学びや <u>包括的な</u> 相談・支援体制の充実
20の施策	[目標5] ⑱：文化芸術に触れる機会の充実とスポーツ活動の推進	[目標5] ⑱：文化芸術に触れる機会の充実と <u>生涯</u> スポーツ活動の推進
20の施策	[目標5] ⑲：読書活動の推進と読書環境の充実	[目標5] ⑲：読書活動の推進と時代に対応した読書環境の整備・充実
20の施策		【追加】 [目標5] ⑳：好奇心・探究心を刺激し主体的な学びを促す情報や機会の提供
基本理念（説明文）	子どもの豊かな心と健やかな体、確かな学力を育み、自らが考え判断し、多様な人々と協働して、様々な社会的変化を乗り越え豊かな人生を切り拓く「生き抜く力」を育てます。また、子育てなどを通じて親も子どもとともに成長し、市民一人ひとりが生きがいを感じ、ふるさとに愛着と誇りをもてる教育行政をより一層推進することで、学校園・家庭・地域の活性化を図り、「躍動する元気なまち近江八幡」の実現をめざします。	【変更】基本理念のキャッチフレーズにあわせて説明文を修正した <u>変化の激しい時代に、自ら考え、仲間とともに学び、変化や困難をしなやかに乗り越えていくための“生き抜く力”と、新たな価値を生み出し未来を切り拓く“創造力”を、家庭・学校・地域等が一体となって育みます。</u> <u>学びの場を、学校に限らず、家庭や地域、社会の様々な場へと広げ、人と人とのつながりの中で、こどもが育つ環境の充実を図ります。</u> <u>すべての世代がふるさとに愛着と誇りをもち、互いに学び、支え合いながら、一人ひとりが自分らしく輝き、地域の未来を共に築いていける社会をめざします。</u>
3つの柱（説明文）	①子どもが育つ 子どもの成長は、まちの将来の創造につながります。	① <u>こども</u> が育つ <u>こども</u> の成長は、まちの将来の創造につながります。

第3期近江八幡市教育大綱（新旧対象表）

<p>3つの柱（説明文）</p>	<p>②親が育つ 子どもは、身近な大人としての親を見て育ちます。親自身が成長し子どもの規範となることで、子どもの成長にも好影響があることから、親自身が成長できる取組をすすめます。</p>	<p>②親が育つ 子どもは、身近な大人の姿を見て育ちます。親や身近な大人は<u>子どもの成長を支える存在であることから、こどもに寄り添い、学び合いながら成長していけるよう取組をすすめます。</u></p>
<p>3つの柱（説明文）</p>	<p>③市民(人)が育つ だれもが生き生きと暮らすためには、だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも、学ぶことが大切です。また、市民が主体的に学び、互いに交流することで成長できる取組をすすめます。</p>	<p>③市民(人)が育つ だれもが生き生きと暮らすためには、だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも、学ぶことが大切です。<u>市民が学び、交流し、成長し続けることで、地域の中で自分の役割や居場所を見つけ、まちづくりに積極的に参加できるよう取組をすすめます。</u></p>
<p>5つの目標（説明文）</p>	<p>目標① 基本的生活習慣の確立を図り、命を大切にする心や思いやりの心、自尊感情など豊かな心を育てるため、道徳教育や人権教育に取り組みとともに、生涯にわたり、たくましく生きる健やかな体の育成をめざします。 また、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、自らが課題を見つけ、考え判断し、解決していく「確かな学力」を育みます。</p>	<p>目標① 命を大切にする心や思いやりの心、自尊感情など豊かな心を育み、<u>互いに支え、助け合えることができる人間関係を築くため、道徳教育や人権教育に取り組み、多様な価値観を理解し、誰一人取り残さない共生社会の実現に向けた教育をすすめます。</u> また、生涯にわたって、たくましく生きる健やかな体の育成や豊かな心を育むため、「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動をはじめとした食育や読書、運動習慣に関する取組を普及・推進し、基本的生活習慣の確立を図ります。 さらに、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに判断力や表現力、感性など多岐に渡る能力をバランスよく伸ばすことで、課題発見能力や主体的な課題解決能力などの「確かな学力」を育み、変化の激しい時代を主体的に「生き抜く力」や困難を乗り越えるしなやかな心（レジリエンス）を育みます。</p>
<p>5つの目標（説明文）</p>	<p>目標② 地域の歴史、自然、伝統、文化等ふるさとへの理解を深め、ふるさとを愛し続ける心や誇りに思う心を育みます。そして、その学びや経験を生かし、ふるさとの魅力を発信するとともに、自分が生まれ育った地域を支え、社会の担い手となる人を育てます</p>	<p>目標② 地域の歴史や文化、自然、伝統に親しみ、<u>地域への理解を深めることで、ふるさとへの愛着や誇りに思う心を育みます。</u> そして、<u>地域の様々な人々と協働しながら、その学びや経験を生かして、自らが生まれ育った地域を支え、社会の担い手として参画する姿勢を育てます。</u> また、<u>持続可能な社会の実現に向けて、脱炭素や環境保全に関する学び、消費者教育など地域における実践的な活動を通じて、未来を見据えた行動力を育みます。</u></p>
<p>5つの目標（説明文）</p>	<p>目標③ 教員の指導力の向上や学校園経営の充実、教職員の健康管理や働き方改革に取り組むとともに、学校園の特色を生かした取組や多様な学習形態に対応できる教育環境の整備など安全・安心かつこれからの時代に柔軟に対応できる学校園づくりをすすめます</p>	<p>目標③ 教員の指導力の向上や充実した学校園経営、<u>なめらかな校種間接続や教職員の健康管理、働き方改革に取り組むとともに、学校園の特色を生かした取組や多様な学習形態に対応できる教育環境の整備など安全・安心かつこれからの時代に柔軟に対応できる学校園づくりをすすめます。</u> <u>併せて、多様な背景を持つ子どもたちが共に学び合える多文化共生の視点を取り入れ、すべてのこどもが尊重される教育環境の整備・実現をめざします。</u></p>

第3期近江八幡市教育大綱（新旧対象表）

<p>5つの目標（説明文）</p>	<p>目標④ 全ての教育の基礎となる家庭の教育力の向上を図るとともに、子どもの成長を支える最も身近な親の子育てに関する相談や支援体制の充実を図ります。また、家庭・地域の力を生かした「地域とともにある学校園づくり」をすすめ、社会が一体となって子どもを育てます。</p>	<p>目標④ すべての教育の基礎となる家庭の教育力の向上を図るとともに、<u>こどもの成長を支える最も身近な親の子育てに関する相談や支援体制の充実を図ります。</u> また、<u>教育や福祉、保健、医療など関係機関が連携し、保護者の困りごとや子育てに関する悩みや不安に対して、早急かつ切れ目のない重層的な支援体制の構築をめざします。</u> 家庭・地域の力を生かした「地域とともにある学校園づくり」をすすめ、<u>地域の様々な人が子育てに関わり、社会全体でこどもとその育ちを見守り、伴走的に支える環境づくりをめざします。</u></p>
<p>5つの目標（説明文）</p>	<p>目標⑤ 「人生100年時代」を見据え、子どもだけでなく市民のだれもが豊かに生きていくために、生涯にわたって学び、生き生きと活躍し続けられるまちをめざします。</p>	<p>目標⑤ 「人生100年時代」を見据え、<u>こどもだけでなくすべての市民が自らの可能性を広げ、豊かに生きていくため、生涯にわたって学び、生き生きと活躍し続けられるまちをめざします。</u> そのために、<u>一人ひとりの好奇心や探究心を刺激し、主体的な学びを促すとともに、問題意識を大切にしながら、地域や社会の課題や変化を自分ごととしてとらえ、その解決に向けて学びを生かしていけるような機会を充実させます。</u> さらに、<u>オープンデータやICT、ATなど多様な資源を活用し、人々の興味・関心に応じた学びと地域や社会への参画につながる学びの両面を支える学習環境・機会の創出をめざします。</u></p>